



神奈川の風



平成28年5月13日号

校長 吉江 明洋

< さあ校外学習です >

1年生は20日(金)から足柄市の「プロジェクト・足柄・アドベンチャー」へ一泊の自然教室。2年生は20日(金)に東京遠足。そして3年生は6月5日(日)から二泊三日で奈良・京都方面へ修学旅行と、各学年の最大行事である校外学習が行われます。



それぞれの行事には、ただ楽しむために行うのではなく、その体験を通して君達に何を学んで欲しいのか目的があります。

すでに先生方から話されているとは思いますが、もう一度その意義目的を全員が自覚して、十分な準備を整えて行事に望むことが成功させるカギとなります。

まずは、事故や病気・ケガなく安全に活動を進めて欲しいこと。そして、学年という集団ではありますが、学校内とは違い、観光シーズンまただ中の観光客や一般の方々^{あふ}が溢れる中で、共に行動する場面が多くあります。事前学習では想定できないアクシデントなど、そのつど君達自身の的確な判断と行動^{そうぐう}が求められる場面に遭遇^{そうぐう}することもあると思います。



大丈夫だとは思いますが、とかく集団になるとはしゃいでしまう人も出てきます。間違っても「どこの学校…」と、眉^{まゆ}をひそめられることがないように、社会人としてのマナーにも十分気を付けて活動しましょう。

当日だけでなく、準備の段階から「全員を仲間と認め」「仲間と協力し」「仲間を大切にす」ことを基本に、全員で助け合いながら「やるときはキッチリやる！」これが大切です。

今まで学習し、身につけた知恵^{ちえ}と力を結集^{けっしゅう}して、全員が安全で楽しく、心に残る有意義な校外学習となることを願っています。

< 5月20日は二十四節気の小満しょうまん >

5月20日は二十四節気しじゅうよんせつぎの「小満」です。小満とは秋に蒔いた麦などの穂^ほがつく頃で、ほっと一安心(少し満足)すると言う意味です。

田畑を耕して生活の糧^{かて}を稼^{かせ}いでいた時代には、農作物の収穫の有無は人の生死にかかわる問題でした。そのため、麦などに穂がつくと「今のところは順調だ、よかった」と満足したことから小満と言う名前が付いたようです。



ようやく暑さも加わり、麦の穂が育ち、山野の草木が実をつけ始め、紅花が盛んに咲き乱れます。梅の実^{うめ}がなり、西日本では、走り梅雨がみられる頃。田植えの準備を始める頃でもあります。